資料　２

令和２年度 南渡島保健医療福祉圏域連携推進会議 糖尿病対策専門部会

〈 書面開催による報告（令和３年３月）〉

（１）糖尿病に関する普及啓発の実施状況について

・管内市町及び関係団体の普及啓発の実施状況（令和２年度実施状況及び令和３年度実施予定）について報告した。

（２）糖尿病性腎症重症化予防に係る取組状況調査結果について

・北海道保健福祉部健康安全局国保医療課による全道各市町村の取組状況についての調査（令和２年８月実施）結果について報告した。

今年度、鹿部町が糖尿病性腎症重症化予防プログラムを策定。

※圏域で策定済み市町：函館市、北斗市、知内町、鹿部町

（３）南渡島圏域特定健診受診状況等について

・圏域内の各市町の特定健診受診率、特定保健指導実施率や男女別及び年代別特定健診受診率について報告した。

（４）南渡島地域推進方針進捗状況について

・今年度の進捗状況について報告した。

（５）糖尿病連携手帳の提示促進資材（三角柱）の活用状況調査について

・　道では、糖尿病連携手帳を活用した医療連携の推進を目指し、北海道総合保健医療協議会地域専門委員会糖尿病小委員会において、旭川地区糖尿病地域連携協議会の取り組みをモデルとし、当該手帳の提示促進資材（三角柱）を作成。この資材を管内（函館市含む）医療機関（病院・診療所・歯科医院）へ送付、併せて資材の活用状況調査を行い（令和２年４月）、この調査結果について報告した。

なお、歯科保健医療専門部会（書面開催）においても活用状況調査結果について報告した。

（６）令和３年度（2021 年度）の取組について

○　糖尿病重症化予防対策の推進

・管内市町等と重症化予防対策会議を開催し、糖尿病重症化予防プログラムの策定の推進を図る。

○　糖尿病重症化予防対策による健康教育の実施。

○　普及啓発実施状況調査等、糖尿病関連に関わる各種調査を実施。

【委員の意見等】

（２）糖尿病性腎症重症化予防に係る取組状況調査結果について

・　町内だけでなく、函館市内の医療機関に通院している患者も多いため、渡島管内で共通の様式（連絡票、指示書、報告書など）があると、町側も病院側も助かると思います。

また、病院への協力依頼も町単独ではハードルが高いので、保健所よりアプローチしていただけるとありがたいです。

【歯科保健専門部会委員の意見等】

（５）糖尿病連携手帳の提示促進資材（三角柱）の活用状況調査について

・　三角柱を受付においていますが、患者さんから質問や提示は一度もありません。患者さんへの周知内容・方法に検討の必要はないでしょうか？患者さん自身が必要性を感じていないような気がします。